

【活動基本方針】

■基本方針

JIA はこれまで多くの活動を通じて、社会に貢献し、同時に建築家の地位向上に努めてきました。

しかし建築家を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。

地球環境問題に対応する建築のあり方や SDG s への取組み、社会資源を大切にすまちづくりなど、社会に対して声を上げ続ける建築家の責任はますます重くなっています。

私たち建築家の業務環境関連では、業務報酬、設計契約、設計者選定、業務の多様化、新たな発注方式、設計環境のデジタル化やウィズコロナ社会への対応なども諸官庁と協議しながら具体的に取組まなければなりません。また、JIA 創成期からの目的である建築家資格制度への活動、新規入会員の増強や学生の建築家志望減少への取組みも必要です。

これらの建築家を取り巻く厳しい環境を認識し、社会に貢献する建築家として、解決に向けて 2023 年度関東甲信越支部の活動計画として以下の 3 つを掲げました。

■活動方針

1. JIA 活動の活性化と社会への発信を推進します。
2. 建築家の職能及び資質の向上を推進します。
3. 建築家が社会貢献しやすい組織づくりを推進します。

【活動計画】

1. JIA 活動の活性化と社会への発信を推進します。

国民が設計の専門家（建築家）に安心して仕事を任せられるようにするため、建築家の役割や存在価値を社会に発信します。

- ①建築家資格制度の検討
- ②まちづくり、保存、災害対策、環境など社会公益活動の推進
- ③学生会員・若手会員のフォローと活性化
- ④多彩な手段による広報の推進

2. 建築家の職能及び資質の向上を推進します。

建築家が能力を十分に発揮できる環境をつくり、職能の確立を目指します。

- ①業務環境の改善（設計監理報酬、設計監理契約、BIM、著作権など）
- ②知的生産者の公共調達法の改正への取組み
- ③設計監理業務における発注者支援の取組み
- ④建築家賠償保険（ケンバイ）加入の推進

3. 建築家が社会貢献しやすい組織づくりを推進します。

建築家が共に研鑽し、交流する場を整え、安定した継続体制を目指します。

- ①委員長会議・地域サミットの合同会議などの交流
- ②法人協会会員主催のオンラインセミナーの開催
- ③公益法人としての財政体制の整理
- ④JIA 建築家データベース（仮称）の推進